

右哲三郎儀角田縣五郎但木文吉下申
者ノ實弟ニテ其伯父齋孫台太夫ナル者
八年前嫡子死去及ヒ二人ノ孤孫ヲ遺シ且
負クニテ活計五難キヲ以テ姪哲三郎ヲ養ヒ

開拓使貫屬

齋孫哲三郎

未二十六歳

右哲三郎儀角田縣五郎但木文吉下申

者ノ實弟ニテ其伯父齋孫台太夫ナル者
八年前嫡子死去及ヒ二人ノ孤孫ヲ遺シ且
負クニテ活計五難キヲ以テ姪哲三郎ヲ養ヒ

家嗣トイタシ候處同人依温順ニシテ能ク心
ヲ盡シテ養父母ヲ奉養シ且孤子ヲ愛
育スルイ自出ニ異ナク又昨年五月妻病ニ
罹リ稚子ヲ遺シテ終ニ死去及ヒ尔後自
炊シテ老幼ヲ愛養シ辛苦万状ヲ極メ
候得共尚北海道移住ノ志ヲ立老ヲ杖
ク幼ヲ抱ヒテ當二月有珠郡ニ移住仕侍
養ノ暇尚能獨カラ以陸田一千八百余坪ヲ
開墾シ夙夜勉勵仕居候処当七月中
養良母病死ニ及ヒ九月ニ至リ養良父亦病死
致候処以糸ヲ分具室婁甚シク候得共父
母病中一其意ヲ承飲食良等ニ心ヲ尽シテ
孝ニ養良シ其歡心ヲ失ハス且三孤ノ介抱ニ至
マテ慈愛至ラレ處ナク其孝慈ノ特行
實ニ衆人ノ能ク難キ処者既ニ郷人嘖々稱
譽仕居候儀ニ御坐候訖テハ相當

御賞典被成下置候様仕度此段申上
候以上

幸未

十月

黒田開拓次官

正院

^{十月二十日}
御付札
伺之趣被下呂見込
相付更ニ可伺出奉

御當便貫屬

齊藤哲三郎

未二十六歳

右哲三郎儀南田縣貫屬但木文吉ナル者ノ實弟
ニシテ其伯父齊藤善太夫ナル者八年前嫡子死
去ニ及ヒ二人ノ孤孫ヲ遺シ且貫クシテ活計立難キ
ヲ以テ姪哲三郎ヲ養ヒ家嗣トス哲三郎人ナリ

正院